

研究実施のお知らせ

2021年10月09日 ver.1.0

研究課題名

膀胱癌のPET-CT 所見について

研究の対象となる方

2003年04月から2020年12月の間に島根大学医学部附属病院（旧名称 島根医科大学病院）で膀胱癌 と診断された方のうち、PET-CT 検査を受けておられる方

研究の目的・意義

PET-CT は癌や悪性リンパ腫の診断や広がりの評価に重要な役割を果たす検査です。PETではフルデオキシグルコース(18F)が病気の部位に集まって光ることによって病気の広がりが分かりやすくなります。

ただし、このPET-CT 検査で用いられる核種のフルデオキシグルコース(18F)は正常では尿として排出されるために、腎や膀胱などの尿路の癌の診断の際には妨げになります。

今回膀胱癌がPET-CT でどのように見えるのか、どの程度の集積するのか（光って見えるのか）調べます。

研究の方法

研究資料にはカルテから以下の情報などを抽出し使用させていただきますが、匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、性別、既往歴、過去の治療歴、内服歴、血液検査データ、内視鏡(膀胱鏡)やCT、MRI、PET-CT などの画像検査データ、手術、病理検査等の記録を調査します。

調査情報は電子情報として島根大学医学部附属病院放射線部、画像診断センター内で厳重に取り扱います。

情報はパスワード等で制御されたコンピュータに研究中に加えて研究終了後5年間保存いたします。その後匿名化した状態で廃棄（消去）します。調査結果は個人を

特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。

この研究にご質問ありましたら下記までお問い合わせ下さい。

研究の期間

2021年11月（研究許可後）～2023年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部放射線医学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部放射線医学講座 吉田理佳

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2022年6月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部放射線医学講座 吉田理佳

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

電話 0853-20-2289 FAX 0853-20-2285